

早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書（Web 公開用）

申請者（ふりがな）	山本和歌子（ やまもとわかこ ）
所属・資格（※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載）	人間科学部 α3 年
発表年月 または事業開催年月	2025 年 9 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	ヒューマンインターフェースシンポジウム 2025 /金沢工業大学
発表者（※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること）	山本和歌子 吉田剛洋 岡崎善朗
発表題目（※学会発表の場合のみ記載）	視覚障害者のための読み上げ機能付き将棋盤駒セットの開発
発表・活動・開催の概要と成果（学会発表の場合、抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。） 視覚障害者の将棋では、指し手を口頭で伝え合う独自のルールがあるが、発言ミスや聞き取りの誤りにより対局が中断・終局することが多い。本研究では駒と盤に電気接点を持ち回路を閉じることにより、駒の動きのみで駒の種類と位置を検知し音声を出力する将棋盤駒セットを開発した。これにより発言を伴わず指し手のリアルタイム把握が可能となり、対局の中断・終局の減少に寄与し、教育・娯楽・社会交流への活用も期待できる。ヒューマンインターフェースシンポジウム 2025 では試作機 3 台によるデモを行い多くの良い反応を得た。また有識者から助言をいただくなど社会実装に向けた有益な交流を得た。	

※無断転載禁止